

# ひまふ 火守りトピックス

No. 200 令和5年8月15日(火)発行



令和5年度全国統一防火標語

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』



## 水の事故に注意しましょう

事故防止のため、次のことに注意しましょう。

- 必ず天気予報や現地の情報を確認しましょう。
- 子供は必ず大人と一緒に遊びましょう。
- 水辺ではライフジャケットなどを着用しましょう。
- 急に深くなったり、川底の流れが速い場合もあるので注意しましょう。
- サンダルなどを履いて、ケガ防止をしましょう。
- 立入禁止場所には、絶対に入らないようにしましょう。
- 水が増えたら、川で遊ばないようにしましょう。
- 飲酒した時は、川に近づかないようにしましょう。



### 「溺れている人を見つけたらすぐに119番通報」

溺れた人を泳いで助けに行くことはとても危険です！！浮き輪やロープを投げるなど、安全に助ける方法を事前に準備しましょう。

水の事故は急病などを除き、ほとんどが慢心や不注意により起こっています。危険な行為をしない、させないことが事故防止には一番大切です。

## 花火は正しく楽しく遊びましょう！

「夏の風物詩のひとつである花火はルールを守り楽しく安全に遊びましょう。」

### 【手持ち花火の場合】

- 花火は1本ずつ、ろうそくや線香で火をつけましょう。
- 火をつけたらなるべく体から離れた位置で持ち、人や物に向けないようにしましょう。



### 【打ち上げ花火の場合】

- 点火位置を確かめてから、ろうそくや線香で火をつけましょう。
- 火をつけたらのぞき込んだりせず、5メートル以上離れましょう。

子供は大人のいる場所で花火遊びをしましょう。遊び終わったらバケツの水に浸けて、消えたのを確かめてから捨てましょう。